

(令和6年1月23日発表)

～子どもが主役となる学校を目指して～

### 「学校の未来を語る会」の開催

<p>◆ アピールポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 学校教育課では、国の『『令和の日本型学校教育』の構築を目指して』を踏まえ、学校教育を一層充実させるための取組を検討しています。</li> <li>• そこで、区ごとに、子どもたちと未来の学校を担う若手教員から、直接意見を聞く機会を設けます。</li> <li>• ICT 端末や大学生等のファシリテーターを活用し、意見を表明しやすい雰囲気をつくって行います。</li> </ul>
<p>◆ 内容など</p>	<p>○各区開催日時、会場、参加する小中一貫教育グループ校</p> <p>【葵 区】令和6年1月30日（火）14：00～16：00 会場：特別支援教育センター 1階会議室 （葵区一番町50番地 番町複合施設内） 参加グループ校：末広中グループ （末広中、番町小、新通小、安西小）</p> <p>【駿河区】令和6年2月 8日（木）14：00～16：00 会場：駿河区役所 3階第1会議室 参加グループ校：高松中グループ （高松中、森下小、富士見小、南部小）</p> <p>【清水区】令和6年2月13日（火）14：00～16：00 会場：清水区役所 3階第1会議室 参加グループ校：清水第二中グループ （清水第二中、清水岡小、清水浜田小、清水船越小）</p> <p>○内容</p> <p>(1)開会あいさつ、趣旨説明 (2)語り合い 〔子どもグループ、教員グループに分かれて行います。〕 〔子どもグループは、ファシリテーターが進行します。〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ICT 端末を活用して事前に考えた意見を整理しながら、さらに直接伝え合い、意見を深めていきます。</li> <li>• 特に、子どもたちからはこんな学校生活だったら、こんな行事をつくれたら、こんな授業ができたら、こんな先生と一緒に過ごせたら・・・などをテーマに意見交換を行います。</li> <li>• 話し合いは結論を求めず、自由な雰囲気で行います。</li> </ul> <p>(3)全体共有、振り返り（アンケート） (4)閉会あいさつ</p>
<p>◆ 対象・人数</p>	<p>子ども：各グループ校小学5年生～中学2年生の計20人 教 員：各区で計24人</p>
<p>◆ その他</p>	<p>ご取材いただける場合は、各開催日の前日16時までに下記へご連絡いただくようお願いします。</p>

別紙資料 (有)・無

ぜひ取材をお願いします

【問合せ】 静岡市教育委員会 学校教育課  
教育課題係(清水庁舎8階)  
電話 054-354-2521

『なぜ、今、  
これからの学校』  
について語り合うのか

一人ひとりの「今」も「未来」も幸せに。  
「自分」も「みんな」も幸せに。

これからの社会では、ロボットやAI技術のデジタル革新をはじめ、少子高齢化や環境問題への対応が求められ、今までにない新しい発想が必要とされると言われています。また、価値観やライフスタイルが多様化する中、「今」を自分らしく楽しんで生活することが、より大切にされるでしょう。

学校は、「未来」の社会で幸せに生きる力を身につける場であるとともに、誰もが「今」を楽しみ、通いたくなる場であるべきだと思います。

学校をよりよいものにアップデートしていくために、大人の意見だけでなく、主人公であるみなさんの声を大切にしたいと考えました。

学校をよりよいものにアップデートするため  
みなさんの「声」を聞かせてください。

こんな学校生活ができればいいな

どんな行事や体験学習を、みんなで作れるだろう。

みんなが安心して生活するにはどんなルールが必要なのかな？

こんな授業がいいな

今まで、楽しいと思った授業は、どんな授業だった？

みんなが夢中になれる授業にするには？



こんな先生がいいな

こんな教室がいいな

もし、自分が先生になったら、どんな先生になりたい？

みんなが生活しやすい通いやすい教室って？

